



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 株式会社TBK
 コード番号 7277 URL <http://www.tbk-jp.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岸 高明
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 倉村 雅彦
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 042-739-1473

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	12,040	8.4	202	43.0	299	3.4	287	20.3
29年3月期第1四半期	11,105	4.6	354	28.4	309	34.3	238	31.0

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 117百万円 (124.2%) 29年3月期第1四半期 487百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	9.80	
29年3月期第1四半期	8.15	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	56,131	29,740	52.2	998.49
29年3月期	57,443	29,851	51.1	1,000.28

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 29,282百万円 29年3月期 29,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		8.00		8.00	16.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		8.00		8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	1.4	1,500	17.5	1,300	27.8	1,000		34.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	29,424,635 株	29年3月期	29,424,635 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	97,439 株	29年3月期	97,369 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	29,327,258 株	29年3月期1Q	29,328,045 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの関連するトラック製造業界では、国内においては普通トラック（積載量4トン以上）の国内登録台数は、18,792台と前年同期比5.5%の減少となりました。一方で海外市場への輸出は、アセアン向けを中心に引き続き低調に推移いたしました。また、建設・産業機械業界では、中国向け輸出が堅調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの第1四半期連結累計期間における売上高は、120億40百万円（前年同期比8.4%増）となりました。損益面におきましては、営業利益は2億2百万円（前年同期比43.0%減）、経常利益は2億99百万円（前年同期比3.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億87百万円（前年同期比20.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、不動産賃貸事業は平成29年2月28日の所有権移転をもって終了し、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントから除いております。詳細は、「第4 経理の状況 1 四半期連結財務諸表 注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

日本における売上高は81億94百万円（前年同期比2.7%増）、営業利益は4億36百万円（前年同期比13.8%増）となりました。

また、アジアにおける売上高は41億53百万円（前年同期比19.0%増）、営業損失は1億76百万円（前年同期は営業利益51百万円）、北米における売上高は4億82百万円（前年同期比23.2%増）、営業利益は8百万円（前年同期比37.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産については、前年度末比2.3%減の561億31百万円（前連結会計年度末は、574億43百万円）となり13億12百万円減少いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、たな卸資産の増加2億92百万円に、その他流動資産の減少13億61百万円を加味したことによるものであります。

(負債)

負債については、前年度末比4.4%減の263億91百万円（前連結会計年度末は、275億92百万円）となり12億1百万円減少いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、その他流動負債の増加5億96百万円に、未払法人税等の減少17億17百万円を加味したことによるものであります。

(純資産)

純資産については、前年度末比0.4%減の297億40百万円（前連結会計年度末は、298億51百万円）となり1億11百万円減少いたしました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少65百万円及び為替換算調整勘定の減少71百万円を加味したことによるものであります。この結果、自己資本比率は前年度末51.1%から52.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月11日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,722	5,511
受取手形及び売掛金	11,249	11,237
電子記録債権	714	817
たな卸資産	4,082	4,374
繰延税金資産	426	378
その他	1,953	591
貸倒引当金	△4	△7
流動資産合計	24,145	22,903
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,250	7,163
機械装置及び運搬具(純額)	11,942	13,640
土地	4,301	4,322
建設仮勘定	2,978	1,241
その他(純額)	1,199	1,281
有形固定資産合計	27,671	27,649
無形固定資産		
ソフトウェア	315	304
その他	122	142
無形固定資産合計	437	447
投資その他の資産		
投資有価証券	3,575	3,453
関係会社出資金	839	870
長期貸付金	333	337
繰延税金資産	335	371
その他	117	110
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	5,188	5,130
固定資産合計	33,298	33,228
資産合計	57,443	56,131

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,044	4,374
電子記録債務	2,356	2,639
短期借入金	6,396	6,156
リース債務	500	499
未払法人税等	1,780	63
賞与引当金	772	260
役員賞与引当金	20	12
製品保証引当金	71	69
設備関係支払手形	455	818
その他	1,667	2,263
流動負債合計	18,065	17,158
固定負債		
長期借入金	5,719	5,513
リース債務	351	337
繰延税金負債	557	481
再評価に係る繰延税金負債	65	65
退職給付に係る負債	2,801	2,807
その他	32	27
固定負債合計	9,527	9,233
負債合計	27,592	26,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,617	4,617
資本剰余金	259	256
利益剰余金	22,873	22,943
自己株式	△36	△36
株主資本合計	27,713	27,780
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,164	1,099
土地再評価差額金	112	112
為替換算調整勘定	735	664
退職給付に係る調整累計額	△389	△373
その他の包括利益累計額合計	1,622	1,502
非支配株主持分	515	457
純資産合計	29,851	29,740
負債純資産合計	57,443	56,131

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	11,105	12,040
売上原価	9,787	10,775
売上総利益	1,317	1,265
販売費及び一般管理費	963	1,063
営業利益	354	202
営業外収益		
受取利息	12	3
受取配当金	34	37
持分法による投資利益	—	55
為替差益	—	60
その他	18	17
営業外収益合計	65	175
営業外費用		
支払利息	79	73
為替差損	27	—
投資損失引当金繰入額	0	—
その他	2	3
営業外費用合計	110	77
経常利益	309	299
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産廃棄損	0	0
投資有価証券評価損	27	—
特別損失合計	27	0
税金等調整前四半期純利益	282	299
法人税、住民税及び事業税	110	58
法人税等調整額	△61	△39
法人税等合計	48	19
四半期純利益	233	279
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5	△8
親会社株主に帰属する四半期純利益	238	287

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	233	279
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32	△65
為替換算調整勘定	△716	△87
退職給付に係る調整額	27	16
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△24
その他の包括利益合計	△721	△161
四半期包括利益	△487	117
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△440	167
非支配株主に係る四半期包括利益	△47	△49

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本		アジア	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	自動車部品等 製造事業	不動産 賃貸事業					
売上高及び営業損益							
(1)外部顧客への売上高	7,599	134	2,984	386	11,105	—	11,105
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	242	—	506	5	754	△754	—
計	7,842	134	3,491	391	11,859	△754	11,105
セグメント利益	327	55	51	13	448	△93	354

(注) 1. セグメント利益の調整額△93百万円には、セグメント間取引消去△58百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△35百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であり
ます。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 不動産賃貸事業は、平成29年2月28日の所有権移転をもって終了しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
売上高及び営業損益						
(1)外部顧客への売上高	7,939	3,621	478	12,040	—	12,040
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	254	531	3	790	△790	—
計	8,194	4,153	482	12,831	△790	12,040
セグメント利益又は 損失(△)	436	△176	8	268	△65	202

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△65百万円には、セグメント間取引消去△24百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△41百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であり
ます。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 不動産賃貸事業は、平成29年2月28日の所有権移転をもって終了し、報告セグメントから除いております。